

(仮称) 城陽市DX推進計画(原案)に対するパブリックコメントについて

No.	項目	意見	意見に対する考え方	対応	意見区分
1	これまでの取組	<p>SNSを活用した情報発信により双方向で情報のやりとりが出来るようになってはいるが、その後の対応がアナログ(電話など)であり、結果の情報共有もWebなどで行っていない。</p> <p>便利で快適な城陽市になるよう、職員全員が頑張っていただけ事を期待したい。</p>	<p>いただいたご意見を関係課と共有し、業務の改善を検討したいと考えます。本市としては、本計画に記載しているとおり、令和5年度よりDX推進を担う新しい課を立ち上げ、全庁をあげて取り組んでいきます。</p> <p>今後、様々な取組を実施するにあたり、導入後の運用についても、しっかりと検討し進めていきます。</p>	案のとおり	市民
2	全般	<p>他の市町村よりもデジタル化が遅れているように思う。</p> <p>小さいお子さんをお持ちの方や、介護が必要な家族を持つ方は、市役所へ行くだけでも大変です。</p> <p>バスは市内の移動が不便なルートになっているので、交通の便をよくしてもらるか、市役所へ行く機会を減らすか考えていただきたい。</p>	<p>市内の交通について、いただいたご意見を担当課と共有し、今後の交通政策の参考とさせていただきます。</p> <p>手続きのオンライン化については、DX推進を行っていく中で重要取組として位置づけていますので、本計画のとおり検討・実施していきます。</p>	案のとおり	市民
3	全般	<p>行政サービスのデジタル化は、パソコンやスマートフォンの扱いに慣れていない高齢者にとっては、不便さを感じてしまうこともあるように思います。</p> <p>スマホ教室で教えてもらったとしても1回だけは使えないこともあると思うので、複数回開催していただきたい。</p> <p>高齢者やデジタル技術に不慣れな方を対象に、手続代行をしていただけるサービスがあれば良い。</p>	<p>スマホ教室等の開催については、今後取組を進めていく中で検討していきます。</p> <p>手続代行に関しては、本計画に記載のとおり「窓口コンシェルジュ」などデジタルディバイド対策の取組として検討していく予定です。</p>	案のとおり	市民

No.	項目	意見	意見に対する考え方	対応	意見区分
4	地域の安心安全 情報システムの 標準化・共通化	<p><地域の安心安全> 検討取組内容はすべてシステムが正常の前提になっているので、有事の際に最低限の対策ができるフェイルセーフの思想を盛り込む必要がある。</p> <p><情報システムの標準化・共通化> 情報システムの共通化に取り組むならば、さらに組織の統一化をすべきである。DX化はシステム全体が大きくなるほどより効率的となる。行政区分の統廃合により、他市町村との一体化を行うことを計画段階から盛り込んでおくべきである。</p>	<p>フェイルセーフの考え方については、行政業務という性質上必須であると考えます。</p> <p>本計画においても、P36 市内環境の見直しに記載しているとおり、市民の方々の手続きが滞ることのないよう、今後とも対策を行っていきます。</p> <p>今回、国主導で取り組んでいる情報システムの標準化・共通化は、どの市区町村においても同様の手続きを行うことができるよう仕様を統一し、共通のクラウドサービスにて情報連携できる仕組みを構築することを目的としています。本計画はDX推進を行うにあたっての指針であり、本計画に行政区分統廃合に関する記載を行う予定はありません。</p>	案のとおり	市民
5	DX推進の方向性 と今後の取組	<p>窓口手続きの簡素化で、申込用紙などの電子化については、具体的に書かれているが、キャッシュレス決済の導入については、検討取組内容に書かれているだけ。アンケートでキャッシュレス決済の希望をしている回答者が多くいるので、詳細に記載をした方が良いのではないか。</p>	<p>ご意見のとおり、市民アンケートにおいて、キャッシュレス決済への関心が高かったことから、P32 窓口手続きの簡素化の本文中に、キャッシュレス決済の記述を追記しました。</p>	修正	市民